



美味しい野菜は土づくりから。

『おいしい野菜』は健康な成長から！健康な成長は土作りが重要です。特にミネラルは葉緑素や作物体内の酵素の働きを活性化するため、野菜の健康や食味の向上が期待できます。

丹精耕土バイタルはミネラル、特に**微量要素**の効果を活用した土壤改良材です。

中量・微量要素ミネラルの作用

カルシウム 植物の細胞と細胞の結びつきを強くし、組織を強化。根の正常な発育を促す。	マグネシウム 葉緑素の構成成分として重要。リン酸の働きを助け、脂肪の生成にも関係している。
鉄 葉緑素を作るのに欠かせない元素。植物体内のさまざまな酵素にも含まれる。	銅 葉緑素を作り光合成を促進する。酸化酵素の働きに関係する。
亜鉛 さまざまな酵素に含まれる。植物成長ホルモン(オーキシンの)構成にも関わる。	マンガン 葉緑体に多く含まれる。呼吸酵素やタンパク質合成酵素の構成要素。
ホウ素 新芽や根の生育を促進する。細胞壁中のペクチンと結合し、細胞壁の機能を維持する。	亜鉛 硝酸還元酵素に含まれ、植物体内の窒素代謝を円滑にする。その他ビタミンの合成にも関わる。

※これらの作用は一例であり、ミネラルの効果は未解明の部分が多いとされています。

効果の秘密はミネラルの種類だけではありません！作物への吸収力と吸収バランスが違います!!

一般的な微量元素のイメージ



丹精耕土バイタルのイメージ



ミネラル結晶体から最適な濃度で溶出します。

丹精耕土バイタルのミネラルの特長

野菜にとって栄養分の過剰摂取は障害となります。特に微量元素は要求量がもともと少ないため、適量を与えることは難しいとされてきました。丹精耕土バイタルのミネラルは、カルシウムとマグネシウムを主成分とし、この中に鉄・マンガン・銅・亜鉛・ホウ素・モリブデンを適正比で分散させた結晶を配合しています。イメージとしては、人が服用するカプセル薬の一粒の中に、様々な薬の成分(ミネラル)が入っているようなものです。丹精耕土バイタルのミネラルは水や雨水により、野菜の吸収に最適な濃度(0.1~数ppmの濃度)で溶けだし、少量ずつ、しかも長期間野菜にミネラルを供給できるようにつくられています。

野菜を大きくするだけでなく、食味・甘味・風味を求めらるなら、微量元素が必要です！